



ありま交流館だより

《発行》 有磨交流館 福山市芦田町上有地123-3 ☎ 958-3849
✉ arima-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp



こちらのQRを読み取ると
有磨交流館のホームページ
がご覧いただけます！

有磨学区まちづくり推進委員会よりお知らせ

「ふれあい秋祭り」



にぎやかに開催します！

★オープニング★
10時～『有磨鼓遊会』の演奏！

★主催：有磨学区まちづくり推進委員会★
★共催：有磨交流館運営委員会★



みんな来てね！

と き：10月25日（土）10時～16時まで
ところ：有磨交流館
※雨天順延日：10月26日（日）

作品展

交流館活動サークル＆一般作品…生花・パッチワーク
エコラフト、手芸、有磨小児童作品、社会教育活動の様子など

人権パネル展

高齢者の人権：テーマ「認知症について」

出店

★うどん★焼きそば★焼き鳥★
★フランクフルト★ジュース★ハンカチビール★など…
★ストラックアウトゲーム★だるま落とし★風船釣り★
★お茶席：有磨小茶道部＆女性協議会★



住民学習「わがまちの座談会」を行いました！

9月20日（土）あした交流館で、佐々木至成さん（照専寺前住職）を講師にお招きして、講演会を開催しました。

講演会のテーマは『今をどう生きるか～高齢者の人権～』でした。

人はこの世に生をうけて亡くなるまで、人により命の長短はあるけれど、“煩惱”という病を平等に持って生まれてくる。一日を一生と思い、一日を大切に生きる。自分を大事に、また人も大事にする。大事にするということは、その人を認めてあげること…など、仏教的な視点から“生き方”を学びました。

そのあとは、各自治（町内）会にわかれて、町内会長さんを中心に話し合いをしました。学習テーマは“高齢化に向き合い、みんなで支え合う有磨”…有磨学区は65歳以上の高齢者の割合が46.9%と高く、高齢者のみ家庭や一人暮らしが増えています。

高齢での運転免許証の返納や路線バスの廃止などで交通手段の確保が困難になった、耕作地や家屋周辺の維持管理が難しいなど、日々の生活に直結する問題が多くあげられました。明日は我が身？！…町内やご近所同士で仲良く助け合っていきたいが、ご近所付き合いが希薄になりつつある今“日ごろからの関わりやコミュニケーションが大切！”と痛感し、今後どうしたらよいのか？…みんなで考える座談会になりました。



社会教育活動事業の報告

「親子でエアロビクス！」



9月26日（金）有磨保育所で、講師を招いて、有磨保育所の子どもたち、先生、未就園児の親子…総勢37人で『エアロビクス教室』を実施しました。

参加してくれた未就園児の赤ちゃんも、パパやママの膝の上でユラユラと体を揺らして楽しそう(^◇^) 保育所の子どもたち、保護者、先生も一緒に♪大きなたいこ、小さなたいこ♪の曲に合わせて…みんなで手をつないで踊り、楽しい時間を過ごしました。

有磨館長の

聞きかじり vol.26



今では信じられない“昭和のお金”に関する常識ランキング

第5位 郵便局・銀行にお金を預けるだけ“10年後2倍近く”に増えた

第4位 缶ジュースは昭和29年の発売当初“40円”で買えた

第3位 給料は“現金手渡し”だった

第2位 昭和33年から昭和63年の間に平均年収が“約10倍”になった

第1位 “消費税”がなかった

（SNSより引用）